中2社会 後期中間試験対②(田浦) 氏名 氏名																			
中2	社	会		後	:期	中間	試験	対	<b>(2</b> )	田洞	<b>有)</b>		E	氏名				W. F	
											•					英和ら	sinta	ばある	
1	1	ţ	5	2	1	1	ع	•	3	2	;	3							
	3		この〕	)戦いの後、恩賞がも					らえなかったから。(土地をもらえなかったから。										
2	1	1	下京	剋上	<u>:</u>	2		4 2 1											
	3	琉球王国は明に何度も聴講して、優良は返礼品を受け取り、返礼品を日本や東南アジア														7			
		に売り利益を上げて栄えた。(明の返礼品を使って中継貿易をすることで栄えた。)																	
	4	4	4	5 2			6		4	1	7 ① かんごう 勘合								
	2	倭寇と整式な貿易船を区別するため。																	
3	1	2 2			1	3	1	Х		<del>行</del> 物									
	Υ	寸	結	結して農			農	j	ŧ										
	2	2	2	3		4 4			3	3	⑤ ハング				ブル				
4	1				イス	スラム	教世界	界に	ある	5聖地	エルサ	レノ	ムを取	り戻	すため	)。			
	2	;	3	3	1		ア	ジア	•										
	2	ヨーロッパが植民地支配していたラテンアメリカにおいて、先住民(インディオ)の人口が減少し、																	
		大農園(プランテーション)で働く労働力が不足したため、アフリカから土鈴を運んだ。																	
	4	D		ンフ	ブス		Е	マゼラン								_			
	5	① X		ルター ②			2		プ	ロテス	テスタント				2	4	)	2	
5	1	Α	6		В		1	2		2	3	1		3	2		1		
	4	4 5 5																_ <del>_</del>	

6	1	武家諸法度				幕府への反乱を防ぐため、江戸から離れた場所に置く									に置く。
7	1	1	2	1	٢	3	3		1	4	4	1			
						1									
8	1	2	2	4											
	3	カトリックのオ	∜ル	トガルと遠	建い	、プロテス	(タ:	ントの	オランタ	ダは	布教活	舌動	を行	うわなか	ったため。
	4	3													
									_					_	
9	1	5	2	2		3	1	4	1 :	公事	<b>手方御</b> 別	定書	<u></u>		
	5	① 大塩	ī	2		アヘン戦	争で	で清カ	<b>バイギリ</b>	スに	敗れた	: <u>-</u>	とを	しったか	۶.
	6	長崎貿易	や杉	<b>未仲間を</b> 郷	<b>延</b> 励	することで	€.i	商業:	を発展さ	ぜ	、税の	収え	しを	増やそう	とした。
	7	5	班												
10	1	奥の糾		3 3 1											
						1									
11	1	1	2	4											
	3			工場に根	幾械	を並べ、	人を	雇っ	て分業	で隻	見品を作	乍る	方法	<u></u>	
				1											Ī
12	1	4	2	a 4		b 2		С	3	d	5		е	1	
				1											1
13	1	1	2	1	環プ	太平洋造L	山帯	;	2		3	3		3	
	4	① 扇物	犬地	2		4	5	1	1		時間		-		
	2	9 月		10 ⊟		午後1	1	時							,
											得	点			100